

高麗若光と坂上石楯

－史実と伝承の世界

講師 荒井 秀規氏 藤沢市役所郷土歴史課学芸員

埼玉県日高市の高麗神社(武蔵国高麗郡高麗郷)の祭神は、天智5年(666)に高句麗使節団の一人として来日した高麗若光です。一方、大磯町の高来神社(相模国大住郡高来郷)には高句麗からの渡来伝承があり、今日、大磯町周辺には、はじめ大磯にいた若光が、霊亀2年(716)に高麗郡が建郡されたときに、武蔵国へ移住したとも伝えられています。

また、相模原市緑区佐野川(旧藤野町)の石楯尾神社には、天平宝字8年(764)の藤原仲麻呂の乱で、琵琶湖湖畔で仲麻呂を斬った坂上石楯にまつわる伝承があります。

実像の若光と石楯、伝承の若光と石楯、双方からその謎にせまります。



高来神社の社殿
大磯町高麗に鎮座し、高句麗からの渡来人に
まつわる伝承を持つ。

【講師紹介】

荒井 秀規(あらい ひでき)氏

東京都生まれ。明治大学大学院博士後期課程単位取得満期退学。明治大学・慶応義塾大学・学習院大学講師、大磯町史編集委員、茅ヶ崎市文化財保護審議会特別委員などを歴任。現在、藤沢市役所郷土歴史課学芸員。著書に『古代の東国 3 覚醒する<関東>』(単著)、『古代東アジアの道路と交通』(共著)、『古代東国の考古学 4 古代の坂と堺』(共著)などがある。また、日本高麗浪漫学会副会長を務める。

日 程 2018年10月13日(土) 午後2時～午後4時(受付1時半より)
会 場 横浜市歴史博物館 2F講堂 市営地下鉄センター北駅徒歩5分
参 加 費 500円(当日受付にて)
申 込 方 法 往復はがき(一人一枚)、講座名、〒住所、氏名(ふりがな)、電話番号を明記の上、
下記までお申し込みください。

224-0021 横浜市都筑区北山田6-3-6 長田方

横浜古代史料を読む会 事務局

定 員 170名(応募者多数の場合は抽選とします)

申 込 締 切 2018年9月29日(土)当日必着

問 合 せ 先 横浜古代史料を読む会事務局 TEL,FAX 045-594-0187

横浜古代史料を読む会 主催

横浜市歴史博物館 共催